

# 地域福祉を実現するための事業計画策定研修のご案内

## 地域福祉を具現化する事業シナリオ・計画づくり

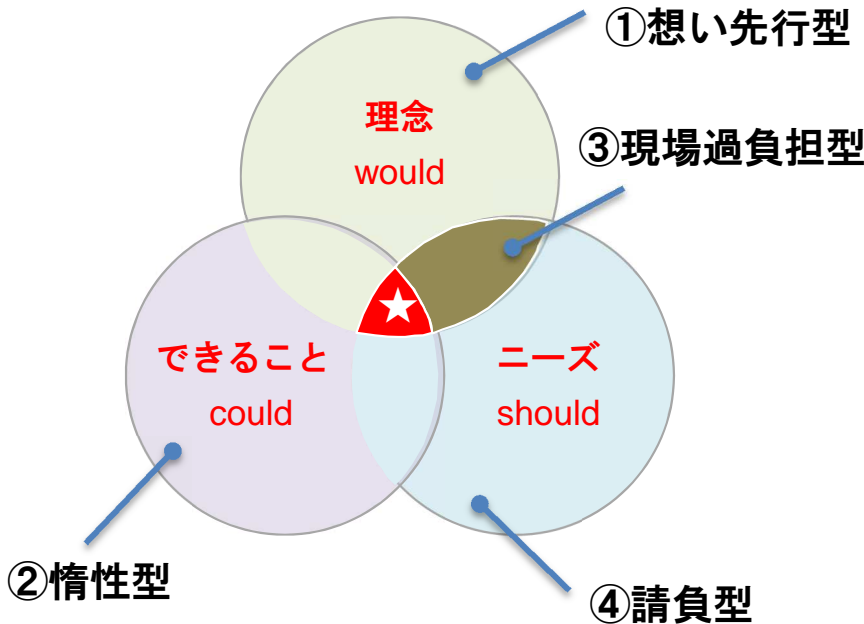
福祉事業所において、法人の理念やノウハウはもとより、地域の福祉ニーズをバランス良く組み合わせた事業計画を策定し、実践・検証・改善を地道に繰り返していくことが法人運営の要諦となります。

株式会社インサイトでは、これまでの豊富な福祉事業所コンサルティングで培った知見に基づき、地域ニーズに基づく福祉事業所の在り方、事業内容の検証・計画の明確化を図るプログラムを用意しました。

本研修を通して、地域の福祉ニーズに応じた事業シナリオの構築と実現性の高い事業計画の構築手法を習得いただき、地域にとってより不可欠な事業所作りのポイントをご把握いただきます。



## 弊社の考える地域福祉経営の要諦



## 地域福祉経営のWCSモデル

地域福祉経営を実現するにあたっては、法人の存在意義である「**理念:would**」、これまでのサービス提供によって蓄積された「**できること:could**」、ご利用者やご家族からの要望である「**ニーズ:should**」の3つが重なり合った事業展開が必須と考えます。

持続的な法人運営とサービス提供力の向上を図る中では、これらのバランスを定期的に点検することで、自法人の理想像に近づくことが可能です。

### ✔ 特徴1 地域ニーズに基づく計画

研修を通して、法人の理想像および地域の福祉ニーズを整理し、具体的な事業シナリオ・計画の策定手法をお伝えします。地域福祉の理想像を軸に置いた法人・部門運営の手法を学びながら、地域福祉ニーズへの対応方法を習得します。

### ✔ 特徴2 具体的なアウトプット

講座で学ぶ知識・スキル・ツールは現場でも展開できるようにカリキュラムは設計されています。知識の習得だけを目的とせず、「実践」に結びつくコンテンツを準備しています。

### ✔ 特徴3 参加者同士の創発

他部門・施設の事業運営の工夫や改善活動を共有することで、地域福祉強化に向けた施策のヒントをシェアできます。研修では、「競争」意識ではなく、「共創」意識に基づいた自由闊達な意見交換の場を設けています。

## 研修内容

タイトル	目的	内容	アウトプット
#1 地域福祉経営の方向性検討 2/19 13-17時 (4h)	あるべき地域福祉経営像、福祉経営に必要な視点(WCS等)を共有する	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ あるべき地域福祉経営像の検討</li> <li>✓ 法人全体のAI検討 ※AI: ポジティブアプローチによる事業シナリオ策定手法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 法人事業シナリオ</li> <li>✓ 事業構成</li> </ul>
#2 地域福祉経営戦略の構築 3/19 10-12時、13-17時 3/20 10-12時 (計8h)	法人の歩んできた歴史、地域における位置づけを再確認する	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 前回AI見直し</li> <li>✓ 事業構成検討</li> <li>✓ 中長期課題抽出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 法人事業シナリオ修正</li> <li>✓ 事業構成修正</li> <li>✓ 部門別シナリオ</li> </ul>
#3 事業計画の作成 4/2 13-17時 (4h)	担当部門の事業目的・目標の確認を行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 部門別AI検討</li> <li>✓ 部門別3カ年計画策定</li> <li>✓ 部門別収益シミュレーション策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 部門別3カ年計画(叩き台)</li> <li>✓ 部門別収益シミュレーション(叩き台)</li> </ul>
#4 事業計画のすり合わせ 4/23 13-17時 (4h)	事業別に理事クラスとスタッフ間で事業・収益計画を共有、すり合わせを行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 部門別AI見直し</li> <li>✓ 部門別3カ年計画見直し</li> <li>✓ 部門別収益シミュレーション見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 中長期計画書</li> </ul>

## お客様の声

### 受講者様から頂戴した「喜びの声」！ 皆様ありがとうございます！！

- ✓ 地域ニーズと理念、事業全体の繋がりを法人内で共有できる考え方を得られた。(K.T.様: 理事長)
- ✓ AIを通して自法人が向かうべき理想像を共有できた。担当事業所でも目的意識の統一に活用したい。(S.N.様: 施設長)
- ✓ 業務と数字の関係を確認する機会となった。ゴールを見据えた仕事のスタイルに取り組んでいきたい。(T.K.様: 支援員)
- ✓ 自ら3カ年計画を作成することで、地域福祉ニーズの需給関係など、本来押さえておくべき情報の大切さに気付いた。(N.M.様: 事務局長)
- ✓ 改めて上位者から現場までの意識の持ち方をすり合わせることができた。同僚とも共有して法人内で横展開したい。(N.Y.様: 主任)

### 企画・運営

#### 株式会社インサイト



民間企業に対するコンサルティング経験(経営戦略・マーケティング等)を活かし、現在は障害者雇用、障害福祉事業所(授産)向けのコンサルティングや厚生労働省・財団等の障害者に係る研究事業等を実施。  
東日本大震災後の被災地支援活動として、被災地の授産品販売である「ミンナDEカオウヤ」、請負業務の営業代行である「ミンナDEツクロウヤ」を運営。

### 費用その他

地域福祉を実現するための事業計画策定研修  
 ・開催: 全5日  
 ・費用: お一人 100,000円(税込)

## お問い合わせ

お問い合わせ: 株式会社インサイト(担当: 関原(せきはら)) Tel: 06-6449-5115

e-mail: [insight@insweb.jp](mailto:insight@insweb.jp)